

福岡市の生活を支える職員を、たっぷり紹介！

先輩職員へインタビュー！

行政事務 (行政)

市長事務部局、水道局、交通局、教育委員会などの事業・サービス全般の事務に従事します。市民の生活を幅広く支える大きな役割を担います。総合的な企画・調整をはじめ、高齢者施策や子ども施策、自然環境の保全、都市交通施策、国際交流の推進など、さまざまな仕事に携わります。



認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまちを目指し、認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の普及に取り組んでいます。啓発イベントの運営・広報を担当し、無事に開催できた時には大きなやりがいを感じます。

行政事務 (福祉)

こども未来局、福祉局、区役所などで、子ども、高齢者、障がい者などに関する相談・指導、生活保護などの各種福祉業務に従事します。



児童相談所でのケースワーカーの経験を活かし、区役所内の子育て支援課職員の研修企画や人材育成に取り組んでいます。多くの部署と関わる中で、こども家庭福祉業務に従事する職員の想いや考えに触れることが、日々の活力になっています。

仕事内容は職種や配属先によって異なるため、多面から市民生活を支えるまちづくりに関わることができます。あなたの力を活かせる職種を選んで、私たちと一緒に福岡のより良いミライを創りましょう。



高齢者や障がいを持った方の福祉に関する業務を担当しています。博多区役所では「ぬくもりの窓口」で多様な悩みや困りごとをお聴きし、複数の部署で連携して解決策を考えます。相談に来られた方からの感謝の言葉が励みになります。

行政事務 (心理)

こども未来局、福祉局、区役所などで子ども、障がい者、保護者などに対し、心理検査や面接などによる心理診断、相談・指導業務を行います。



子どもが安心できる環境を整えるために、子どもや保護者に向けた支援を行います。不安や警戒心の強い子どもにも「あなたを大切に思っている」という気持ちで誠実に関わり続けることで思いが届き、信頼してもらえた瞬間にやりがいを感じます。

学校事務

市立学校で、予算管理や物品の購入、施設の維持管理、児童・生徒の就学援助、学校徴収金の管理など、学校事務全般に関する業務に従事します。



学校事務の業務は幅広く、主に予算管理や教材整備、児童・生徒の就学事務や学校徴収金業務、職員の福利厚生や運営会議への参加などがあります。学校の特色を把握し、環境を整えることで、子どもたちの喜ぶ姿を見られることがやりがいです。

建築

財政局、住宅都市局、道路下水道局などで、市有建築物の建設・維持管理や都市計画、まちづくり、用地買収、建築指導などの業務に従事します。



学校施設における改修工事の調整を行っています。改修を行う学校の担当者や、工事を行う事業者と協議し、工事の予算・期間などを決定します。改修が終了した学校から、施設が利用しやすくなったという声をいただいた時に喜びを実感します。

ホームページで先輩たちの詳しいインタビューを公開しております！詳しくはこちらから▶▶▶▶



土木

道路下水道局、住宅都市局、港湾空港局、水道局などで、上下水道や道路等の計画、設計・監督、維持管理や都市計画、交通対策等を行います。



過去の浸水被害など様々な視点を持ち、河川や治水池に関する整備や維持管理の計画立案、予算の調整業務を行っています。大規模洪水などの大きな被害を未然に防げるなど、市民の安全を守ることに貢献できる仕事に魅力を感じています。

電気

環境局、道路下水道局、水道局、交通局などで、環境、上下水道、地下鉄などの施設の電気設備計画、設計・監督、維持管理などを行います。



地下鉄の通信・無線設備を担当し、防犯カメラの設置や電源装置の更新設計・監督業務を行っています。七隈線の延伸や、今後50年使用される地下鉄車両の設計協議など、福岡市に長く残るような仕事に携わることができた時には大きな感動がありました。